

これまでにないほどの暖冬を越した校舎の周りの桜は、いつもの春と同じように見事に開花し、美しい神石の山並みが見渡せ柔らかな春の光が差し込んでくる体育館で、本年度も入学式を行い7名の新生を迎えることができました。全校児童61名と教職員数17名でのスタートです。

本校は特色ある学校教育活動として、全校児童による伝統の「トランペット鼓隊」・心を育て豊かな生き方の基盤となる「読書活動」の充実・生活科及び総合的な学習の時間を中心とした仲間とともに協働的に学ぶ地域学習を行っています。本年度は、研究テーマを『1人1人が課題意識を持ち、主体的・協働的な学びを創る子どもの育成』と設定し、総合的な学習の時間・生活科と主には算数科の学習単元との関連を図りながら「課題発見・解決学習」を展開していく学習活動の研究を進めてまいります。

本校の「めざす子ども像」（「かしこい子」「たくましい子」「さわやかな子」）実現のために、本年度も引き続き合言葉を『神石アイエヌジエING ~自分を磨き続ける~』として、教職員と児童の間で目標の共有化を図りながら

共に取り組みます。特に、学習指導要領の完全実施による学びの変革や「学校における働き方改革」は待ったなしの取組となり、本校においては時程を大幅に見直す事によって、明日のための授業準備や子どもに関わる時間を生み出し、教育活動をより一層充実させていくことにしました。また、読書活動についても、読書をきっかけとして心を通わせ、豊かな心がより育まれる活動となるよう更に改善を図っていきます。

神石小がめざす子ども像に向け、絶えず成長し続けていこうとする児童の育成のために、今年度も更に学びの変革を推進してまいります。保護者、地域の皆様、今年度もご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



<神石小の合言葉>

令和2年4月

神石小学校長
爲平 祐嗣

